



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2019～2020年度 RI会長 マーク・ダニエル・マローニー
RIテーマ ローターは世界をつなぐ

クラブテーマ「私たちは風土を大切に守り発展を続けていきます」

会長 山田定男

副会長 加藤正幸 幹事 石井和郎

第1421回例会 2019.8. 9(金)晴

司会:藤川智徳君 指揮:大庭靖貴君
ローターソング「我等の生業」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 山田定男君

私の職業は自動車部品・電気製品等の単体部品に表面処理加工を施すことです。その部品に要求される特性を向上させる為、高いスペックが求められます。

この加工業を始めて早45年が過ぎましたが、振り返りますと30年ほど前の時代が一番、工場の経営がしやすかったと感じます。当時は自動車の国内年間生産台数が一千万台でキープされており、その一千万台の内の半数に弊社が加工したエンジンヘッドガスケットが使用されていました。又、日本製の複写機は世界に60%のシェアが有り、部品である分離ツメを納期厳守で納品するために従業員は30数名おりました。

ですが、近年国内製造業は日々悪化しているのが現状です。製品を製造するための機械・設備を海外に輸出してしまいましたので、国内生産は減少の一途です。今後、国内の製造業は存在自体が無くなるかもしれません。

私の工場も存続の為、絶えず改革を行っていきます。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	21/34	61.76%	24/34	70.59%
今回	21/34	61.76%	会員総数	35名

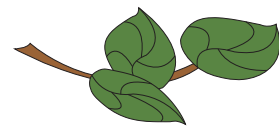
欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

伊丹君、遠藤君、大村君、小島君、篠木君、杉山君、鈴木(俊)君、田中君、土屋君、中本君、中山君、山口(雅)君、渡邊君
(*出席免除会員の欠席者 澤田君)

おめでとう

会員誕生日 8月28日 鈴木真知子君
入会記念日 8月23日 仲原実圭君



幹事報告

幹事 石井和郎君

①山本良一君の出席免除の件、米山記念館50周年全員登録、登録料7クラブ積立金充当の件、三島RC提案ポリオチャリティコンサート共催の件、以上3件は理事会にて承認されました。

②三島西との合同例会日時再確認。

③後日メイクアップについてのアンケートを取りたいと思いますので、会員の皆様、御意見ご要望を考慮していただきます。



スマイルボックス

原 兄多君:夏の家族会の案内をポケットに入れました。申し訳ありませんが全員登録をお願いします。

服部光弥君:本日卓話です。よろしくをお願いします。

仲原実圭君:先日4年ぶりに人間ドックを決行しました。本日結果が言い渡されるので行ってきます。早退します。

宮澤正昭君:毎日暑いですねー。みなさん頑張ってください。

「振り返り・そして・・・お腹一杯！」

山田年度がスタートしました。

昨年度は藤川君・大庭君そして宮澤さんのお力添えのもと、「会場監督委員会」を務めさせていただきました。振り替えれば本当に素晴らしいメンバーに恵まれ「やらなくてはならないこと」「やりたいこと」が実践できたことに感謝申し上げます。またクラブの最大事業となる「30周年記念式典・祝賀会」におきましても実行副委員長として皆さまに不安を与えながらも準備委員会(フィクサー)のご尽力をいただき全員参加の式典・祝賀会を開催できたこと等々改めて私自身「おおくの方々のおかげさま」に支えながらも生かされていることを改めて実感させられた1年でした。

自分自身の生業をふり返っていても21年7月3日に起きた「事故」から様々な転機が訪れて今この時があること。次々と目の前に起きた事象＝転機の一つひとつに意味があったこと。転機となる兆候には様々なピンチ(困難)が訪れてシンクロシティといっても過言でもない偶然が起きること・・・。その機会をチャンスと捉えるのか？ピンチと捉えるのか？前向きに進むのか？尻込みしてその場面から逃げるのか？。下を向くのか？前を向くのか？・・・。すべてが必然でした。

さて前回の篠木さんの卓話で「ロータリーとは・ロータリアンとは」というお話がありました。私にとってロータリアンとは「行動する社会起業家」と定義しています。「社会起業家」をインターネットで検索してみると「社会変革の担い手として社会の課題を事業により解決する人のことを言う」と記述されていますが私の個人の言葉で伝えるとすれば「人々の心を動かしながら社会問題に積極果敢に取り組むひと」そのような素敵なひとが集まる組織が「ロータリークラブ」であると信じています。NPOをはじめ様々な団体がありますが「せせらぎ三島RCは何が違うのでしょうか」

ビジネスの機会・社会奉仕をする機会・国際奉仕をする機会・世界平和を推進する機会・・・そして自己を高める機会・・・数多くの機会が一人ひとりの目の前にあります。

当然、手を伸ばしてみたいくなる・・・まるで・・・「ビュッフェ」「ショーケース」です。「食べ放題・飲み放題」です！(笑)
今年もお腹一杯努めて参ります。宜しくお願い致します。



ROTARY NEWS

会長メッセージ

2019年8月

2019-2020年度、「ロータリーのさらなる成長をもたらそう」と私はロータリアンとローターアクターに呼びかけています。奉仕活動やプロジェクトの影響をさらに発展させていかななくてはなりません。そして何より、今後さらに多くのことを成しとげるために会員数を伸ばす必要があります。

会員増強のために、これまでよりも組織だった、戦略的なアプローチをとりましょう。経歴が異なる委員で構成される、活動熱心な会員増強委員会を設立し、地域のリーダーたちをかたはしから見えていきましょう。

それから、地域内のさまざまな職業がしっかりと反映されるように作られたロータリーの職業分類を用いて、クラブを強化してくれるスキルと才能、性格を兼ねそなえたリーダー候補を見つけましょう。どうすればいいのかわからないようであれば、Rotary.orgのクラブ会員増強委員会チェックリストを参照して、組織だった活動を行うために定められたステップを確認しましょう。

ロータリーの成長をうながすために、ほかにはどのような形でつながることができるでしょうか。独立したクラブでも衛星クラブでもよいので、今までとは違う形の会合を行い、人びとの心をつかむ奉仕の機会を提供する新しい種類のクラブを結成しましょう。既存のロータリークラブがない地域だけではなく、すでに立派なクラブがあるところでもです。地域内のすべての層に奉仕できるロータリークラブは、世界広しと言えども存在しません。ですので、既存のクラブとつながれないでいる地域のリーダーに働きかける、新しいクラブを結成しなければならないのです。

ロータリーの成長促進は、世界でロータリーを唯一無二の存在にしているつながりを増強していくことでもたらされます。ロータリーが世界をつなぐ中で、ロータリーのさらなる成長をうながし、次世代の多様な女性と男性をロータリーに迎え入れることに全力で取り組んでいきましょう。